

仙台市脱炭素先行地域推進支援業務
質問回答書

No.	質問	回答
1	選定方法に関しては、「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 受託者募集要項」の11.(1)選定方法に記載されている、審査委員会による企画提案書の書類審査及びヒアリング審査のみであり、見積価格に関しては選定に含まれないという理解でよろしかったでしょうか。	募集要項10(5)②の評価の観点に記載の通り、「事業費の見積書」も評価項目となります。
2	本業務に関して、受注後の再委託は可能でしょうか。もしくは、共同事業者とし複数事業者での共同提案という形式は可能でしょうか。	再委託については原則として不可ですが、業務の一部（主たる部分を除く）については可能です。再委託の取り扱いについては、業務委託契約書（第5-1-1号様式）の第6条に記載の通りですので、以下URLからご確認ください。 https://www.city.sendai.jp/keyaku-kanri/jigyosha/keyaku/keiyakusyo.html また、共同事業者としての提案は想定しておりません。
3	「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 仕様書（案）」3.(2)国交付金事務支援について、国への提出及び提出書類等に関する国とのコミュニケーションに関して、貴市から国のご担当者様の窓口をご紹介いただくことは可能でしょうか	国との調整等は本市が行うものとし、直接、国とコミュニケーションを行っていただくことは想定しておりません。国の担当者の紹介については、その必要性に応じて本市で判断いたします。
4	「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 仕様書（案）」3.(2)国交付金事務支援について、電力需要家（以下「需要家」という。）及び関連事業者等へのヒアリング、アンケート等については、企業リストが貴市にある想定でよろしかったでしょうか。もしくは、実施に際して、事業者選定から始める想定でしょうか。	需要家のリストは本市で所有しております。また、関連事業者等へのヒアリングについては、本市と予め打合せ等を実施の上で進めることを想定しています。
5	「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 仕様書（案）」3.(3)プロジェクトパートナーズの運営についてですが、会議場所に関する想定の手配諸条件（場所、価格、収容人数、必要備品）はありますでしょうか。	場所は仙台駅前または市役所周辺で、オンライン併用可能な備品が必要となります。また、収容人数は総会で70名程度、運営委員会で50名程度を想定しております。
6	「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 仕様書（案）」3.(3)プロジェクトパートナーズの運営についてですが、運営委員会はいくつありますでしょうか。	運営委員会は正会員で構成されるものであり、1つとなります。このほか、プロジェクトチームは3つあります。
7	「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 仕様書（案）」3.(3)プロジェクトパートナーズの運営についてですが、プロジェクトチーム会議は主幹事が準備・運営をされており、受注者は議事録作成のみの対応を想定しておりますでしょうか	ご認識の通りです。
8	参加資格に関しては、「仙台市脱炭素先行地域推進支援業務 受託者募集要項」の6.参加資格を満たしており、かつ「令和4・5・6年度の仙台市競争入札参加資格」の名簿（コンサル）に掲載されている事業者であれば、公募への参加は可能という理解でよろしかったでしょうか。	参加資格は募集要項の6に記載の通りであり、仙台市競争入札参加資格者名簿に記載があることは求めておりません。